

平成 16 年 10 月 8 日

応用物理学会北海道支部
会員各位

応用物理学会北海道支部

講演会のお知らせ

下記講演会を開催いたしますので、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

演題：あまのじゃくの創造性 - 独創的な光学と電磁気の実験 -

講師：霜田 光一 氏

（東京大学名誉教授）

日時：平成 16 年 10 月 22 日（金） 15:00～16:00

場所：北海道大学理学部 大講堂（理学部 5 号館低層棟 2 F・5-3-03）

共催：応用物理学会北海道支部（共催団体：日本物理学会北海道支部、物理教育学会北海道支部、科学技術振興機構）

講演の要旨

理科教育では、自然科学の基礎教育も科学的素養の教育も必要ですが、創造性の教育も大切です。創造力を培うには、天の邪鬼（あまのじゃく）の精神が有効です。レーザーは天の邪鬼の科学者が発明しました。おもしろいレーザーの実験や、風変わりなモーター、電源も低温も使わない磁気浮上の実験などを実演して創造性について考えましょう。

世話人 竹内 繁樹

北海道大学電子科学研究所

電話：011-706-2646 takeuchi@es.hokudai.ac.jp

あまのじゃくの創造性

- 独創的な光学と電磁気の実験 -

この度、東京大学名誉教授の霜田光一先生をお迎えして、上のようなタイトルの講演会開催の運びとなりました。

霜田先生は、我が国を代表するレーザー研究の第一人者です。いろいろな**おもしろいデモ実験**を交えながら、研究者・技術者に必要不可欠な「**創造性**」について考える、**楽しい講演会**です。

「創造力を鍛えたい(鍛えさせたい?)」、**学部生、大学院生**および教員の先生方には、ぜひともご参加ください。

内容:

理科教育では、自然科学の基礎教育も科学的素養の教育も必要ですが、創造性の教育も大切です。創造力を培うには、天の邪鬼(あまのじゃく)の精神が有効です。レーザーは天の邪鬼の科学者が発明しました。**おもしろいレーザーの実験や、風変わりなモーター、電源も低温も使わない磁気浮上の実験**などを実演して創造性について考えましょう。

日時 平成16年10月22日(金)15時から1時間程度

場所 北海道大学理学部 大講堂(理学部5号館低層棟2F・5-3-03)

霜田光一 先生 プロフィール

日本物理教育学会会長。東京大学名誉教授。理化学研究所名誉研究員。理学博士。1943年東京帝国大学理学部物理学科卒業。1948年東京大学理学部助教授, 1959年同教授, 1981年同名誉教授, 慶応義塾大学理工学部教授, 1992年退職。主な研究分野は, レーザー分光, 量子エレクトロニクス, 物理教育。レーザー物理入門(岩波書店)、エレクトロニクスの基礎(桜井捷海先生と共著、裳華房)ほか著書・訳書多数。

主催 日本物理学会北海道支部・物理教育学会北海道支部・応用物理学会北海道支部
問い合わせ先 電子科学研究所 竹内繁樹 (011-706-2646, takeuchi@es.hokudai.ac.jp)